

口腔病態外科学講座

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教授	片倉 朗	唾液中口腔癌関連タンパクをメタボローム解析によりプロファイルする
講師	笠原 清弘	口腔外科手術における SIRS と術後合併症との関連
	菅原 圭亮	早期癌の発見に関する臨床学的研究
助教	別所 央城	光学技術を用いた新たな口腔がんスクリーニング装置の開発
レジデント	太尾 英子	FDG-PET を用いた口腔がんにおける頸部リンパ節転移に関する研究
	伊藤 和宏	口腔がん検診早期発見の普及開発
	永井佐代子	硬組織切削用超音波メスと回転切削器具の骨治癒に対する検討
	福田有美香	神経損傷に対して PRF の治癒効果の基礎的研究
	藤原 亘	サルコペニアに関する基礎的研究
	勝見 吉晴	3D プリンターを顎顔面手術に応用した臨床的研究
大学院生	西山 明宏	顎顔面領域の末梢神経機能に関する基礎的研究
	大島 光慶	唾液および組織からメタボローム解析を実施し腫瘍マーカーを探索する
	星野 照秀	老化促進モデルマウスの咬筋を用いた咀嚼筋サルコペニアの検討

2. 成果の概要

1) 唾液中の口腔癌関連タンパクをメタボローム解析でプロファイルする

今まで口腔癌の早期発見のために唾液が歯科臨床で簡便に反復して非侵襲的に採取でき、しかも腫瘍由来のタンパクを反映する絶好の試料であることに注目し、全唾液を試料とした口腔癌のスクリーニング検査の開発を行ってきた（頭頸部癌 Vol. 32 45-50, 2007）。唾液中のタンパクを網羅的に検索するために二次元電気泳動法を用いて、口腔癌で特徴的に出現するタンパクを検出し、そのひとつを質量解析から enolase 1 と特定し、それが口腔癌組織に由来することを特定した。

J Oral Maxillofac Surg Med Pathol, 27: 1-5, 2015

2) 老化促進モデルマウスの咬筋を用いた咀嚼筋サルコペニアの検討

近年、注目を集めているサルコペニアと咀嚼機能が関連すると報告されている。このことからサルコペニアが発症している場合、咀嚼の中心的役割をする咀嚼筋にもサルコペニアが起きていることが考えられる。本研究は 40 週齢の老化促進モデルマウス (SAM) の咬筋を形態学的観点から観察し、咀嚼筋サルコペニアについて考察した。

老齢期 (40 週齢) の SAMP8 (老化促進群) は SAMR1 (対照群) と比較し、体重や筋湿重量、筋線維平均横断面積で有意な減少を認めた。このことから、SAMP8 は SAMR1 と比較し、筋萎縮が起きていることが考えられた。また、筋線維横断面積の低下は筋力の低下を示すことも報告されており、SAMP8 咬筋にもサルコペニアが起きていることが示唆された。

Oral science in Japan 2015, 35, 2016

3. 学外共同研究

担当者	研究課題	学外研究施設		
		研究施設	所在地	責任者
片倉 朗	後期高齢者の口腔機能を改善する診療ガイドラインに関する研究	平成 27 年度日本 歯科医学会プロジェクト	東京都 文京区	片倉 朗

4. 科学研究費補助金・各種補助金

研究代表者	研究課題	研究費 科研費の場合は種別も記載
片倉 朗	唾液中の口腔癌関連タンパクをメタボローム解析でプロファイルする	文部科学省科学研究費補助金・基盤研究 (C)

5. 研究活動の特記すべき事項

シンポジウム

シンポジスト	年月日	演題	学会名	開催地
片倉 朗	2015. 6. 20	高齢者への投薬	第 35 回 日本歯科薬物療法学会学術大会	横浜市
片倉 朗	2015. 9. 18	歯科大学附属総合病院における臨床実習—今, 求められている歯科医療を実践できるようにするために—	第 27 回 日本口腔診断学会総会・第 24 回日本口腔内科学会総会合同学術大会	福岡市
片倉 朗	2015. 10. 18	10 年後に活躍できる歯科医師の育成のために必要なこと	第 300 回 東京歯科大学記念学会・総会プログラム	東京都千代田区
片倉 朗	2015. 10. 18	2025 年問題の向こう側	第 300 回 東京歯科大学記念学会・総会プログラム	東京都千代田区
片倉 朗	2016. 1. 21	「歯科医師会と連携して行ってきた「口腔がん検診」-25 年の成果と今後の発展のための方策-」	第 34 回 日本口腔腫瘍学会総会・学術大会	横浜市

学会招待講演・特別講演・教育講演

講演者	年月日	演題	学会名	開催地
片倉 朗	2015. 6. 20	第 4 回認定制度教育講演会	(一社) 日本歯科薬物療法学会	横浜市

学術学会に相当しない団体が開催するセミナー・研究会・カンファレンス等における発表・講演

講演者	年月日	演題	会合の名称	開催地
片倉 朗	2015. 5. 16	高齢者に多い口腔乾燥と味覚異常・・・チェアサイドでの診断と基本的対応	千葉県保険医協会口腔内科学シリーズ研究会 第 3 回	千葉市
片倉 朗 菅原 圭亮	2015. 5. 24	平成 27 年度口腔がん検査・診断講習会	埼玉県歯科医師会	さいたま市
片倉 朗	2015. 6. 3	抗凝固療法における注意点～歯科の立場から～	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	武蔵野市

片倉 朗	2015. 6. 12	リフレケアH 第4回口腔ケアセミナーin札幌	東京歯科大学同窓会浅草支部 学術講演会	東京都台東区
片倉 朗	2015. 7. 6	歯科衛生士も口腔がんの早期発見にかかわる時代です。	東京歯科大学歯科衛生士専門学校同窓会	東京都千代田区
片倉 朗	2015. 7. 12	医科歯科連携で成果が出るケアを一計画的な口腔ケアがQOLの向上につながりますー	リフレケアH 第4回口腔ケアセミナーin札幌	札幌市
片倉 朗	2015. 8. 9	全身的評価ができる総合歯科医を目指して～検査値と投薬から患者の状態を把握する～	平成27年度九州地区生涯研修セミナー	宮崎市
片倉 朗	2015. 8. 23	全身的評価ができる総合歯科医を目指して～検査値と投薬から患者の状態を把握する～	平成27年度岩手地区生涯研修セミナー	岩手市
片倉 朗	2015. 10. 4	全身的評価ができる総合歯科医を目指して～検査値と投薬から患者の状態を把握する～	平成27年度愛媛地区生涯研修セミナー	愛媛市
片倉 朗	2015. 10. 11	全身的評価ができる総合歯科医を目指して-検査値と投薬から患者の状態を把握する-	(一社)愛知県歯科医師会	名古屋市
片倉 朗	2015. 11. 1	全身的評価ができる総合歯科医を目指して～検査値と投薬から患者の状態を把握する～	平成27年度滋賀地区生涯研修セミナー	大津市
片倉 朗	2015. 11. 15	高齢者の多い口腔粘膜の変化	埼玉県歯科医師会	さいたま市
片倉 朗	2015. 11. 15	知っておきたい口の中の粘膜にできる病気	東京都昭島市歯科医師会	昭島市
片倉 朗	2015. 11. 20	医学的な問題点を正しく評価して安全な歯科医療を	(公社)豊島区歯科医師会 糖尿病医療連携後援会	東京都豊島区
片倉 朗	2015. 11. 21	全身的評価ができる総合歯科医を目指して-検査値と投薬から患者の状態を把握する	東京歯科大学同窓会 富山県支部	富山市
片倉 朗	2015. 12. 3	歯と口腔の外傷の時の対応・・・初期対応がその後の口腔機能に大きく影響することがあります	目黒区小中学校養護部会と目黒区学校歯科医師部会合同研修会	東京都目黒区
片倉 朗	2015. 12. 6	全身的評価ができる総合歯科医を目指して～検査値と投薬から患者の状態を把握する～	平成27年度東京地区生涯研修セミナー	東京都千代田区

片倉 朗	2016. 2. 4	医科 歯科連携における口腔ケア推進の問題点と歯科診療所としての注意点	がん診療口腔ケア講演会	伊勢原市
片倉 朗	2016. 3. 2	抗凝固療法における注意点～歯科の立場から～	北多摩地区 抗凝固療法 Expert Meeting	多摩市

6. 教育講演等教育に関する業績、活動

教育に関する講演（医学・歯学における教育をテーマとするものに限る）

講演者	年月日	演題	学会・研究会・会議名	開催地
菅原 圭亮	2016. 2. 26	手洗い講習会・処置時の飛散状況	平成 27 年度東京歯科大学水道橋病院教職員研修会	東京都千代田区

教育ワークショップ・FD 研修

講演者	年月日	ワークショップ名	役割	開催地
片倉 朗	2015. 4. 26	第 15 回 東京歯科大学試験問題作成に関するワークショップ～共用試験 CBT 問題作成のためのアドバンスワークショップ～	タスクフォース	東京都千代田区
片倉 朗	2015. 9. 29	医療系大学間共用試験実施評価機構事後評価解析委員会 試験信頼性向上専門部会 第 9 回講演会		東京都千代田区
片倉 朗	2015. 10. 26	共用試験歯科系 OSCE 全国説明会		東京都文京区
片倉 朗	2015. 10. 26	臨床実習終了時 OSCE の在り方に関する講演会「卒業時に必要な臨床能力とは」		東京都文京区
片倉 朗	2015. 12. 18	平成 27 年度 文部科学省・大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）「歯学教育認証評価制度等の実施に関する調査研究」「歯学教育認証評価受審大学教職員対象セミナー」		東京都文京区

共用試験

氏名	年月日	種別	役割	開催地
菅原 圭亮	2015. 7. 4	水道橋病院臨床研修医 OSCE	ステーション責任者	東京都千代田区
片倉 朗	2016. 2. 28	平成 27 年度東京歯科大学第 4 学年 OSCE	実施責任者	東京都千代田区
笠原 清弘	2016. 2. 28	平成 27 年度東京歯科大学第 4 学年 OSCE	ステーション責任者	東京都千代田区

別所 央城	2016. 2. 28	平成 27 年度東京歯科大学 第 4 学年 OSCE	評価者	東京都 千代田区
-------	-------------	-------------------------------	-----	-------------

他の大学・研究機関等における学生・大学院生を対象とする講義

担当者名	年月日	テーマ・演題	大学・機関	所在地
片倉 朗	2015. 9. 3	1, 2 限	太陽衛生士専門学校	荒川区
片倉 朗	2015. 10. 22	1 限	太陽衛生士専門学校	荒川区
片倉 朗	2015. 11. 5	6 年生 4, 5 限 口腔疾患の診断と治療に関する 全身疾患	奥羽大学歯学部	郡山市

7. 社会的貢献・社会に対する活動

鑑定書

鑑定人	年月日	種別（鑑定書）	依頼者
片倉 朗	2015. 5. 22 ～	千葉県医事関係裁 判運営委員会委員	千葉地方裁判所 医療審議会

医学の啓蒙を目的とする講演会（市民を対象とするもの）

講演者	年月日	演題	講演会名	開催地
笠原 清弘	2015. 6. 6	手術の方法や費用も知りたい！！	第 25 回特定非営利活 動法人 日本顎変形症 学会総会・学術大会	東京都 千代田区

その他メディア等への掲載・出演

氏名	年月日	タイトル	掲載誌・放送局番組名・URL
片倉 朗	2015. 10. 13	学び舎探訪	日本歯科新聞 11
片倉 朗	2015. 10. 20	学び舎探訪	日本歯科新聞 7
片倉 朗	2015. 10. 27	学び舎探訪	日本歯科新聞 7
片倉 朗	2015. 11. 21	どうしました	朝日新聞(日刊) 31 生活欄